



## 茨城の土木遺産

### 横利根閘門 (稲敷市)

大正10年 (1921年) 竣工

明治33年から始まった国の利根川改修事業の一環として、横利根川の利根川との合流点に建設された。我が国最大級の規模を誇るレンガ造りの閘門。横利根川と利根川のいずれの水位が高くとも船舶が航行できるよう、船舶を停船させる閘室の両端に内開きと外開きの二重の門扉を配置した複式閘門 (高さ 90.9m、幅 10.9m)。土木技術史上、我が国のレンガ造り閘門の一つの到達点を示す近代化遺産として平成12年、重要文化財に指定された。閘門の周辺はふるさと公園として憩いの場となっている。

#### 主な内容

- ▼ ウクライナへ人道的支援の義援金贈呈
- ▼ 左近の桜移植の支援で県知事から感謝状
- ▼ 理事会で令和4年度事業計画を決定
- ▼ 災害協定に基づく出動で補償保険に加入

本会ホームページに「茨建協ニュース」の内容を掲載しています。ご活用ください。

**本会はコンプライアンス(法令遵守)をさらに徹底します**

発行 (一般社団法人) 茨城県建設業協会

〒310-0062 茨城県水戸市大町 3-1-22

電話 029-221-5126 (代)

H P <http://www.ibaken.or.jp/>

編集 日本工業経済新聞社・水戸支局